

日本代表女子 第16回女子アジア選手権 (韓国 水原)

2017年3月14日～3月22日

試合結果報告 3月16日 (木)

JPN	VS	Uzbekistan
16	前半	7
23	後半	9
39	合計	16

個人得点

名前	前半	後半	合計
飛田季実子			0
寺田 三友紀			0
亀谷 さくら			0
永田 しおり			0
塩田 沙代	3	3	6
田邊 夕貴			0
河田 知美	4	6	10
横嶋 彩	2	3	5
池原 綾香	1	1	2
原 希美	1	1	2
角南 唯	1	2	3
川村 杏奈			0
大山真奈		1	1
角南 果帆	2	4	6
永田 美香			0
藤田 明日香	2	2	4
	16	23	39

戦評

日本のスローオフで試合開始。2.5秒には角南のカットインがペナルティとなり、河田の得点で先制する。永田が退場になるものの、積極的なDFとGK飛田選手の好セーブで前半7分経過で6対1とする。タイムアウト後、攻撃を立て直そうとするウズベキスタンに対し、相手GKにシュートを連取されてリズムがつかめない。18分を経過した時にDFシステムを3:3にし、相手の攻撃の勢いを止め、更に速攻を加速してゆく。GK亀谷選手のアグレッシブな好セーブも貢献し、16-7で前半を終了した。

後半開始からDFの要、永田・原両選手が日本のDFにリズムに乗せプレーメーカー横嶋選手へ攻撃のチャンスをつないでゆく。横嶋選手の巧みなパスさばきにカットイン・サイドへと展開を広げ、後半17分で27-9とする。後半15分、ウズベキスタンの反撃が始まり、5失点する。日本は失点の後のクイックスタートに成功し、本日10点をマークした河田選手のシュートで着実に相手チームを引き離してゆき、39対16で終了した。MVP選手には横嶋選手が表彰された。

報告書記入者 北野香代